

平成30年度

事業報告書

特定非営利活動法人 地球の友と歩む会

1 事業の成果

平成30年度はインド共和国およびインドネシア共和国において各事業を展開した。インドでは貧困農家の有機農業支援、教育ローンの運営、農村女性の職業訓練支援を行った。インドネシアでは貧困農村の有機農業支援、マングローブ植林、農村の小学生への通学バッグ配布、植林と日本語ボランティアツアーなどを実施した。日本では講演会や寄付品の整理ボランティア、各種イベントを通して国際理解への関心を広げる活動を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 17,902 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
海外協力事業	<p>貧困農家の有機農業支援-1 農業生産性向上のための治水工事、有機肥料づくり研修、灌漑設備(チェックダム、農業貯水池、耕起・整地、堤建設)ミミズ堆肥生産、有機認証申請、有機農産物販売計画策定、育苗場・シードバンク施設候補地選定を行った。ミミズ堆肥の施肥によりトマト栽培農家は前年度に比べて生産高が2割増加した。有機肥料生産により150農家で化学肥料購入経費が3割削減された。有機農産物販売市場が6か所選定された。その他販売方法として市内での路上販売、宅配方式が検討された。</p>	平成30年4月～平成31年3月末	インド共和国 タミルナドゥ州 ディンディグル県 サナルパティ地区 S・バラス村、マーマラスパティ村	2	S・バラス村、マーマラスパティ村および周辺農家、研修を受けた農家の家族	150名	13,544.1
	<p>貧困農家の有機農業支援-2 全体で60名の農家のうち残り30名のモデル農家が有機農産物認証を申請、2018年9月取得。有機野菜即売所をオダンチャトラム市内に開設したが10月に閉店。定期的な野菜の出荷が出来ず。治水工事により耕作面積が拡大。地下水位の上昇。有機農産物の高値販売の実現。レンタルトラクターも2カ村で12件の貸し出しがあった。</p>	平成30年4月～平成31年3月末	インド共和国 タミルナドゥ州トッパンパティ地区 デバトール、コタヤム村	2	コタヤム村および周辺農家、研修を受けた農家の家族	60名	

<p>教育ローン支援 返済率は約100%。連合のグループでは31名(これまでに60万ルピーの実績)、スリ・ムタランマンのグループでは11名(35万ルピーの実績)が利用。教育ローンやその他使い道が拘束されない少額(5,000ルピー前後)なるローン開始されている。現在15名が利用。ウタヤム連合への資金提供は2016年度で終了。スリ・ムタランマンSHGも安定した教育ローン運営が可能となったため2018年度で資金提供は終了。</p>	<p>平成 30 年 4月～ 平成 31 年 3月末</p>	<p>インド共 和国タミ ルナドゥ 州、ニラ コタイ地 区、スリ・ ムタラン マン</p>	<p>2</p>	<p>ニラコタ イ地区と スリ・ム タランマ ンSHGに 所属する 家庭の子 供と家族</p>	<p>57名</p>	
<p>女性の縫製訓練 50名のメンバーを対象にした縫製技能研修は、基礎訓練を受け、習得に応じて電動ミシンに注ぎ込んで販売業者より現金収入を受けられるよう有志10名が指導講師の助けを借りて縫製技術を習得し、縫製工場に就職した。縫製工場に採用された。</p>	<p>平成 30 年 4月～ 平成 31 年 3月末</p>	<p>インド共 和国タミ ルナドゥ 州マドラ イ地区、 メーラカ ル村</p>	<p>2</p>	<p>メーラカ ル村の女 性とその 家族</p>	<p>50名</p>	
<p>貧困農村での有機野菜作り研修 給水設備整備、有機農業技術指導とともに計画通りに進み終了した。研修終了後は、畑の面積を増やすために開墾作業をしている。 活動成果：モンドゥランビ村の17世帯17人が研修を受講し終了した。有機肥料作りや野菜作りの技術を身につけた村人は収入のなかから現金収入を得られるようになった。野菜の研修農場で収穫された野菜の販売額は合計およそ81,800円になった。(個人ではなく、グループ全体の売り上げ) 収穫できたようになった野菜は、チンゲン菜、白チンゲン菜、白菜、トマト、唐辛子、スイカ、玉ねぎ、小松菜。</p>	<p>平成 30 年 4月～ 平成 31 年 3月末</p>	<p>インドネ シア共和 国・スン バ島東ス ンバ県モ ンドウラ ンビ村</p>	<p>2</p>	<p>モンドウ ランビ村 の貧困農 家とその 家族</p>	<p>17名</p>	<p>3,707.7</p>

<p>マングローブ植林イベントの開催、現地メディアへの広報活動、植林後の見回り、海岸のごみ拾い。沿岸部の環境保全のため、教会の日の曜学校やワイナリーが中心となり、3,500本の植林。3月15日にはLIFEのスタディーツアーズのアクティビティとして日本人も参加して植林を行った。(当日は1,250本の苗木を植林)2018年度はのべ300人が植林活動に参加し、渡り鳥の飛来や野鳥の姿などを見たり、LIFEの苗木は、NGOが植えている人たちのゴミ捨てや、NGOがピクニックをする人が増えている。理解が深まり、地元住民の認識が向上している。</p>	<p>平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月末</p>	<p>インドネシア共和国・スンバ島東スンバ県カル村</p>	<p>2</p>	<p>インドネシア・スンバ島東スンバ県カル村周辺住民</p>	<p>1000 人</p>
<p>子供支援 (通学バッグ) 2,000 個の通学バッグを配付した。活動記録を 50 冊作成し、関係者に配布した。新人育成に力を入れ、1 年間で通学バッグを作れるようになった。</p>	<p>平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月末</p>	<p>インドネシア共和国スンバ島東スンバ県、中部ジャワ</p>	<p>2</p>	<p>東スンバ島の農村小学生、中部ジャワ貧困ママ縫製グループとその家族</p>	<p>2000 名</p>

	<p>子供支援（本）</p> <p>66冊の日本の絵本にインドネシア翻訳文を貼ったものを作成。うち22冊をスンバ島の子どもたちに届けた。ワインガップ市のラジオ MAX コミュニティー財団の私設図書室に贈呈。ほかに現地発行の本を10冊贈呈。</p>	平成 30 年 4 月～ 平成 31 年 3 月末	インドネ シア共和 国スンバ 島東スン バ県、ワ インガッ プ市	2	ワインガ ップ市お よび周辺 の児童	100 名	
	<p>バナナ復活支援 技術指導者が一時期バリ島のホテルの有機野菜栽培コンサルタントとして雇用されスンバ島を離れていたため、ジャワ島バンドンから持ってきたバナナの苗木は10月から1月ころまでバリ島で育てられた。その数は、121本。その後バリ島からスンバ島へ苗木を運び、3月には用意した畑に植えた。現時点ではうまく土に適合している。有機肥料と灌漑設備は準備が完了している。今後は数年後他の地域に分けていく。</p>	平成 30 年 4 月～ 平成 31 年 3 月末	インドネ シア共和 国・スン バ島東ス ンバ県ラ カワツ地 域	2	ラカワツ 地域とそ の周辺	100 名	
海外交流事業	<p>植林と日本語ボランティアツアー</p> <p>3/13 バリ島集合。 3/14 スンバ島へ移動、2019 年度有機農業支援地視察、塩作り集落見学、お花畑に立ち寄り、ワラキリ海岸観光。 3/15 マングローブの植林、市場散策、伝統村訪問。 3/16 ワインガップ第三高校で日本語ボランティア。福笑い、カルタ、スイカ割り、質問タイム。高校生宅にホームステイ。 3/17 バリ島へ移動、解散。</p>	平成 31 年 3 月 13 日～3 月 17 日	インドネ シア共和 国東スン バ県	2	植林と現 地高校生 との交流 に関心が ある市民	1 名	281.5

	<p>一般市民を対象とした国際理解を広げる活動として他団体主催のイベント等に登壇・出店した。</p> <p>・講義・講演など北海道教育大学にて出張依田頼で講演会登壇、千代田区主催の交流イベントに登壇</p> <p>・イベントグローバルフェスタ JAPAN (主催:外務省・国際協力機構・国際協力NGOセンター)ふれあい満点市場 (主催:東京ボランティアセンター)内容:活動紹介・物品飲食販売</p>	<p>10月 1月2月の各1回 ずつ</p> <p>9月 2月の各 1回ずつ</p>	<p>北海道教育大学函館キャンパス、東京都千代田区</p> <p>東京都江東区、新宿区</p>	<p>2</p>	<p>国際協力について関心がある学生および一般市民</p>	<p>200名</p> <p>4万人</p>	
<p>国際理解促進事業</p>	<p>一般市民を対象とした国際理解を広げる活動としてイベントを主催した。</p> <p>【中学校修学旅行 NGO訪問学習】 LIFE 活動内容、文化・ボランティア体験など (参加4人)</p> <p>【最近よく聞くSDGsとは?～LIFEの活動事例を通して～】2015年に国連サミットで採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」について LIFE の活動を整理しながら理解を深める。(参加15人)</p> <p>【体験・試食ボランティア～遊んで食べて感想を教えてください!～】高校生が作成した島の現状が分かるゲームとチャイ・クルブクの試食。伝統衣装の着付け体験 (参加13人)</p>	<p>4月11日</p> <p>5月26日</p> <p>9月3日</p>	<p>東京都千代田区</p>	<p>3</p>	<p>国際協力について関心がある生徒および一般市民</p>	<p>計32名</p>	<p>369</p>

<p>一般市民を対象とした国際理解を広げるためのボランティア参加を呼び掛けた。</p> <p>事務局の整理、資金化物品の整理（ハガキのカウント、切手の整理など）、イベント広報活動のお手伝い、広報誌等の封入作業など。</p> <p>また物品を資金化するリサイクル寄付を通じた国際理解への関心を広げるため物品の回収活動を行った。</p>	<p>随時</p>	<p>東京都千代田区</p>	<p>3</p>	<p>国際協力について関心がある生徒および一般市民および団体、企業など</p>	<p>団体10組、個人約100名</p> <p>122の個人団体</p>		
--	-----------	----------------	----------	---	--------------------------------------	--	--

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 0 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
	<p>実施しなかった</p>				

平成30年度 活動計算書 (その他事業がない場合)

特定非営利活動法人 地球の友と歩む会

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
(A) 経常収益			
1 受取会費			729,000
正会員受取会費	447,000		
賛助会員受取会費	282,000		
2 受取寄附金			4,069,018
受取寄附金	4,069,018		
3 受取助成金等			22,157,010
受取助成金	22,157,010		
4 事業収益			278,265
海外交流事業収益	106,000		
国際理解促進事業収益	172,265		
5 その他の収益			63,978
受取利息	55		
雑収益	63,923		
経常収益計			27,297,271
(B) 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			4,884,829
給料手当	4,884,829		
(2) その他経費			13,017,602
インド教育ローン運営費	501,840		
インド有機農業研修費	2,688,044		
インド出張モニタリング費用	7,333,831		
インドネシア有機野菜研修費	538,633		
インドネシア植林費用	517,400		
インドネシア通学バッグ配布費	517,078		
インドネシア出張モニタリング費	546,397		
インドネシアその他費用	17,542		
海外交流現地費用	134,730		
イベント物品費用	86,049		
研修受け入れ費用	35,106		
通信費	59,589		
他団体協賛費用	33,432		
支払手数料	7,931		
事業費計			17,902,431
2 管理費			
(1) 人件費			1,769,665
給料手当	1,521,330		
通勤交通費	207,414		
法定福利費	40,921		
(2) その他経費			2,001,548
消耗品費	439,016		
光熱費	84,407		
通信費	417,513		
地代家賃	654,996		
払込手数料	133,712		
支払報酬	214,380		
雑費用	57,524		
管理費計			3,771,213
経常費用計			21,673,644
当期経常増減額 [A] - [B] ...①			5,623,627
(C) 経常外収益			
固定資産売却益	0		
過年度損益修正益	0		
経常外収益計			0
(D) 経常外費用			
固定資産売却損	0		
災害損失	0		
過年度損益修正損	0		
経常外費用計			0
当期経常外増減額 [C] - [D] ...②			0
税引前当期正味財産増減額 ①+② ...③			5,623,627
法人税、住民税及び事業税 ...④			0
前期繰越正味財産額 ...⑤			8,020,813
次期繰越正味財産額 ③-④+⑤			13,644,440

平成30年度 貸借対照表

特定非営利活動法人地球の友と歩む会

科 目	金 額	小計・合計
【A】 資 産 の 部		
1 流動資産		
現金預金	12,734,718	
棚卸資産	336,991	
流動資産合計・・・①		13,071,709
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		0
(2) 無形固定資産		0
(3) 投資その他の資産 敷金	780,790	
固定資産合計・・・②		780,790
【A】 資 産 合 計 ①+②		13,852,499
【B-1】 負 債 の 部		
1 流動負債		
未払金	178,504	
預り金	29,555	
流動負債合計・・・③		208,059
2 固定負債		0
固定負債合計・・・④		0
負 債 合 計 ③+④		208,059
【B-2】 正 味 財 産 の 部		
前期繰越正味財産額	8,020,813	
当期正味財産増減額	5,623,627	
正 味 財 産 合 計		13,644,440
【B】 負 債 及 び 正 味 財 産 合 計 【B-1】 + 【B-2】		13,852,499

平成30年度 計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人地球の友と歩む会

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位:円)

科目	国際協力事業 (インド)	国際協力事業 (インドネシア)	海外交流 事業	国際理解 促進事業	事業 部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費	0	0	0	0	0	729,000	729,000
2. 受取寄附金	844,289	2,034,462	0	0	2,878,751	1,190,267	4,069,018
3. 受取助成金等	19,148,017	1,040,000	0	0	20,188,017	1,968,993	22,157,010
4. 事業収益	0	0	106,000	172,265	278,265		278,265
5. その他収益	0	0	0	0	0	63,978	63,978
経常収益計	19,992,306	3,074,462	106,000	172,265	23,345,033	3,952,238	27,297,271
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当	3,020,432	1,570,660	79,280	214,457	4,884,829	1,728,744	6,613,573
法定福利費	0	0	0	0	0	40,921	40,921
人件費計	3,020,432	1,570,660	79,280	214,457	4,884,829	1,769,665	6,654,494
(2) その他経費							
事業費用	10,523,715	2,137,050	202,250	154,587	13,017,602	0	13,017,602
管理費用	0	0	0	0	0	2,001,548	2,001,548
その他経費計	10,523,715	2,137,050	202,250	154,587	13,017,602	2,001,548	15,019,150
経常費用計	13,544,147	3,707,710	281,530	369,044	17,902,431	3,771,213	21,673,644
当期計上増減額	6,448,159	△ 633,248	△ 175,530	△ 196,779	5,442,602	181,025	5,623,627

3. 用途等が制約された寄附金等の内訳

用途等が制約された寄附金等の内訳(正味財産の増減及び残高の状況)は以下の通りです。

当法人の正味財産は13,644,440円ですが、そのうち10,044,233円は、下記のように用途が特定されています。したがって用途が制約されていない正味財産は3,600,207円です。

(単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
日本NGO連携無償資金協力 緑の募金	4,074,870	21,087,010	15,117,647	10,044,233	
連合 愛のキャン インド指定寄付	0	540,000	540,000	0	
インド教育ローン指定寄付	104,013	364,289	468,302	0	
インドネシア指定寄付	116,768	480,000	596,768	0	
インドネシア指定寄付	1,053,258	1,980,025	3,033,283	0	
合計	5,348,909	24,951,324	20,256,000	10,044,233	

平成30年度 財産目録

特定非営利活動法人地球の友と歩む会

科	目	金額	小計	合計
【A】	資産の部			
1	流動資産			13,071,709
	現金預金		12,734,718	
	手元現金	236,344		
	ゆうちょ銀行振替口座	583,965		
	みずほ銀行普通預金	11,861,643		
	三菱UFJ銀行普通預金	52,766		
	未収金		0	
	貯蔵品 切手	336,991	336,991	
	流動資産合計・・・①			13,071,709
2	固定資産			
	(1)有形固定資産			0
	(2)無形固定資産			0
	(3)投資その他の資産			780,790
	敷金		780,790	
	東京事務局	202,000		
	インド駐在員用アパート	578,790		
	固定資産合計・・・②			780,790
	【A】資産合計 ①+②			13,852,499
【B-1】	負債の部			
1	流動負債			208,059
	未払金		178,504	
	3月分給与	178,504		
	預り金		29,555	
	源泉徴収税	17,693		
	雇用保険料	7862		
	住民税	4,000		
	流動負債合計・・・③			208,059
2	固定負債			
	長期借入金		0	0
	退職給付引当金		0	
	固定負債合計・・・④			0
	【B-1】負債合計 ③+④			208,059
	【B-2】正味財産合計 【A】-【B-1】			13,644,440

平成30年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人地球の友と歩む会

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)	住所又は居所	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	○ 理事 監事	コウトウミノル	[REDACTED]	平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		向當 稔			年 月 日
2	○ 理事 監事	オクムラキョウコ		平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		奥村 香子 (鷺見 香子)			年 月 日
3	○ 理事 監事	フジサキヨシノブ		平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		藤崎 義宣			年 月 日
4	○ 理事 監事	ヨネヤマトシヒロ		平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		米山 敏裕			年 月 日
5	○ 理事 監事	シミヤマヒサミツ		平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		下山 久光			年 月 日
6	○ 理事 監事	イワタマサコ	平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		岩田 雅子		年 月 日	
7	○ 理事 監事	ウエムラマコト	平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		上村 真		年 月 日	
8	○ 理事 監事	ヨコヤマケイゾウ	平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		横山 計三		年 月 日	
9	○ 理事 監事	クロイワリュウタ	平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		黒岩 竜太		年 月 日	
10	理事 ○ 監事	ハマハシリヒロユキ	平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		浜走 弘之		年 月 日	

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人地球の友と歩む会

	氏名	住所又は居所
1	向當 稔	[Redacted]
2	赤井 充也	
3	米山 敏裕	
4	下山 久光	
5	岩田 雅子	
6	紺野 静香	
7	横山 計三	
8	黒岩 竜太	
9	浜走 弘之	
10	緑川 清明	
11		
12		